

授業科目名	教育思想論
科目番号	CB22071
単位数	2.0 単位
標準履修年次	2 年次
時間割	春AB木5,6
担当教員	田中 マリア
授業概要	本科目は、「教育とは何か」という根源的な問いをはじめ、現代に生きる我々が日ごろ、無自覚・無意識的に自明の理として前提としてしまっている教育の概念や考え方などについて、それらを改めて相対化し、問い直してみようとするものである。具体的には「教育」を広く「人間形成」という観点からとらえ直したうえで、いくつかの代表的な教育思想をとりあげ、そこで問われている諸々の論点について考察を進めていく。
備考	西暦奇数年度開講。 その他の実施形態 対面とオンライン（オンデマンド型）の併用。※ただし、感染状況や受講者のネット環境などを考慮した上で、ライブ型とオンデマンドの併用にすることもある。
授業方法	講義
学位プログラム・コンピテンスとの関係	専門コンピテンス「教育学の基礎的体系的知識」「教育学における総合的思考力」
授業の到達目標（学修成果）	現代に生きる我々が日ごろ、無自覚・無意識的に自明の理としてしまっている教育の概念や考え方などについて、それらを相対化し、問い直そうとすることができる。（2021年は開講）
授業計画	<p>「教育とは何か」という根源的な問いをはじめ、現代に生きる我々が日ごろ、無自覚・無意識的に自明の理として前提としてしまっている教育の概念や考え方などについて、それらを改めて相対化し、問い直してみようとするものである。具体的には「教育」を広く「人間形成」という観点からとらえ直したうえで、いくつかの代表的な教育思想をとりあげ、そこで問われている諸々の論点について考察を進めていく。</p> <p>第1回 導入—教育思想を学ぶとは—</p> <p>第2回 古代から中世の教育思想</p> <p>第3回 コメニウスの時代</p> <p>第4回 コメニウスの教育思想</p> <p>第5回 ロックの時代</p> <p>第6回 ロックの教育思想</p> <p>第7回 ルソーの時代</p> <p>第8回 ルソーの教育思想</p> <p>第9回 ペスタロッチの時代</p> <p>第10回 ペスタロッチの教育思想</p> <p>第11回 フレーベルの時代</p> <p>第12回 フレーベルの教育思想</p> <p>第13回 ヘルバルトの時代</p> <p>第14回 ヘルバルトの教育思想</p> <p>第15回 デューイの時代</p> <p>第16回 デューイの教育思想</p> <p>第17回 シュタイナーの時代</p> <p>第18回 シュタイナーの教育思想</p> <p>第19回 ポストモダンの時代</p> <p>第20回 ポストモダンの教育思想</p>

成績評価方法	毎回のコメントシート40%、レポート60%
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	授業で学ぶ内容について、理解を深めることにつながる事柄なら何でも試してみてください。
教材・参考文献・配付資料等	別途、指示します。
オフィスアワー等（連絡先含む）	事前にメールなどを通して問い合わせ、確認してください。
その他（受講生にのぞむことや受講上の注意点等）	感染状況や受講者の環境等によってオンライン（あるいはオンライン併用）で行う可能性もあります。manaba上のアナウンスをまめに受信できる設定にしておいてください。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー（TF）・ティーチングアシスタント（TA）	
キーワード	教育，思想，問い直し